



鹿島小だより

学校ホームページ

中能登町立鹿島小学校

学校メールアドレス

kashima_es@school.town.nakanoto.ishikawa.jp

めざす児童像：自ら学びよく考える子（全力）

心豊かで思いやりのある子（協力）

ねばり強くたくましい子（持続力）

自ら考え 正しい価値に向かう子（自浄力）

中能登町立鹿島小学校

令和7年11月27日（木）

No. 17

TEL 76-1100

FAX 76-1088

文責：清水ひとみ

鹿島小学校開校 10周年記念行事 ~11月18日（火）~

本校は平成27年4月に開校し、今年度10周年を迎えました。開校以来、本校の教育活動に、温かいご指導とご支援を賜りました地域の皆様・保護者の皆様、そして、卒業生の皆様に、心より感謝申し上げます。ありがとうございます。

この節目のときを記念し、PTA企画による音楽鑑賞会を行いました。インフルエンザが流行し、学年・学級閉鎖しているところもあったのがとても残念でしたが、心温まる楽しいひと時を共有することができました。（閉鎖していた学年・学級の児童・お休みしていた児童には、動画で鑑賞する場を予定しています。）

開校当時の児童数は全校464人、そして、第1回卒業生は91名であり、この10年間で708人の卒業生を送り出しています。この10年間は、鹿島小学校の歴史の礎を築き上げる、かけがえのない日々です。この間には、地域の方々による見守り活動・PTA交通安全街頭指導・学年PTCA、そして、校内水泳記録会・運動会・校内マラソン記録会など、数多くの素晴らしい足跡を残してきました。これは、保護者の皆様の深いご理解とご協力、地域の方々のご支援の賜です。

児童の皆さんには、この記念すべき10周年という節目の年に、鹿島小学校の児童であることに誇りをもってほしいと思います。そして、これからも、のびのびと学び、他者を尊重し、自分自身を大切にするとともに、この10年で築き上げてきた「伝統」を引き継ぎ、さらに大きく発展させていくという役割を担ってほしいと思います。未来は無限の可能性によって切り開かれます。

これからも、次の20周年を見据え、教職員一同、決意を新たに全力を尽くしていく所存です。今後とも、変わらぬご指導・ご鞭撻、そして、温かいご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



「鍵盤ハーモニカ教育ラボ『a-zo』と仲間のみなさんによる演奏！」



6年 松本 仁さんが、
お礼の言葉を述べました。

不審者対応訓練と防犯教室

～いざという時に備えました！～

11月19日(水)、七尾警察署生活安全課の方をお迎えして、不審者対応訓練と防犯教室を行いました。警察署の方が扮する不審者が校舎に侵入するという想定で行いました。男性職員を中心に、抵抗する不審者役を刺股を使って確保したり、110番通報による巡回到着まで犯人に声をかけたりする等の訓練を行いました。

その後、体育館において防犯教室が行われ、合言葉の「いかのおすし」を確認し、自分の生命身体を守ることの大切さを学びました。最後に、児童会会長の上田美春さんがお礼の言葉を述べるとともに、命を守る大切さについて呼びかけました。訓練後の振り返りでは、警察署の方から「職員の連携がよかったです。毅然とした対応ができていた。」「児童は真剣に取り組んでいた。静かに行動できていた。」等の言葉をいただきました。

福祉についての学習～手話でつながる～

11月21日(金)

聴障障害者にとって重要なコミュニケーション手段である「手話」を学ぶことで、他者との理解を深めることを目的に、2限目に4年生、3限目に5年生が学びました。

手話講師の松井泉恵さんから、手話とプレゼントで、お話を聞きました。日常的な表現や挨拶や名前の手話を教えていただいたり、実際にやってみたりもしました。手話通訳の赤坂裕美子さん・原田景子さんや「手話サークルこぶし」の皆さんのがご協力してくださいました。

学習後、児童から、「手話について色々知ることができてよかったです。これから少しでも役立てたい」「自分の名前の手話を知ることができてよかったです」「困っている人がいたら、自分にできることを進んでやっていきたい」などの感想が聞かれました。



挑戦！～気づき・発見がいっぱいありました～

2年生



2年生は「中能登町学校給食センター」の見学に行ってきました。しっかり見て、聞いて、気づき、たくさんの感想が聞かれました。一部紹介します。

- ・しゃもじなどの道具がとても大きくて、びっくりしました。
- ・私たちの体のことを考えてこんだてを作っていることが分かって、うれしいです。
- ・中のと町のやさいをたくさんつかっていい、いいなあと思いました。

3年生は「中能登消防署」の見学に行ってきました。普段は見ることができない消防車や救急車の中の様子を見せてもらったり、使う目的や方法などについて教えてもらったりしました。訓練の様子も見せてもらいました。「30秒で着がえて、1分で出動するのがすごい」「すぐに出動できるようにするために、色々と工夫したり訓練したりしていることが分かった」「火事にならないように気をつけたい」などの感想がたくさん聞かれました。

3年生

